

知識科学系セミナー

テーマ

「アートの中で研究理解の促進を図る」

講演者： 女子美術大学 芸術学部
准教授 佐藤 暁子 氏

日時： 令和元年9月20日（金）
15：20～17：00

場所： 知識科学系研究棟Ⅲ棟5階
コラボレーションルーム（2）

講演要旨：

研究者の多くが論文や学会等で発表する機会が沢山あるかと思いますが、せっかく長い時間を費やして懸命に取り組んだ研究内容も、伝えたい相手に伝わらないのであれば残念な結果になってしまいます。そこで、研究理解を促進してくれるアートの力を使ってみませんか？人を引き付ける魅力ある論文のカバーピックアップチャータ、分かりやすく美しい概念図。それらが、見る人達に、あなたの研究に対する興味と理解を促してくれます。アートは、あなたの研究に付加価値を付けてくれるものです。本講演では、デザイナーの立場から、今まで手掛けてきた科学研究を可視化したアート作品の紹介と、知っておくと便利なポスタープレゼンの際に役立つデザインの法則についてお話します。

講演者略歴：

女子美術大学デザイン科卒業。CGデザイナー、女子美術大学メディアアート学科助手を経て、東京大学生産技術研究所 特任研究員として、科学の可視化についての研究に従事。「難しい分野を、分かりやすく、美しく」をモットーにアートとデザインの力で科学分野の研究者と社会の人々を繋いでいる。2019年4月より現職。